

# RECRUIT GUIDE



ともにつくる東北。

2024



経済産業省  
東北経済産業局

Tohoku Bureau of Economy,  
Trade and Industry

東北経済産業局長から就活生へ

# Message

「共感」・「協奏」・「変革」

ともにつくる東北。



## 「共感」・「協奏」・「変革」ともにつくる東北。

東北地域は、全国に先駆けて進む人口減少や少子高齢化、東日本大震災からの復興など多くの課題に向かっています。また、エネルギーや原材料の価格高騰など、日本経済を取り巻く環境変化は、皆さんの普段の生活でも実感されていることでしょう。

東北経済産業局は、「共感」・「協奏」・「変革」の組織理念の下、東北地域の持続可能な経済社会の実現を目指しています。当局は、幅広い分野を担当していることから、業務内容は多岐にわたり、それら業務を通じて、東北内外で活躍する人たちと出会い繋がるなど、皆さんの挑戦心と創造力を十分に発揮できる場である、と確信しています。

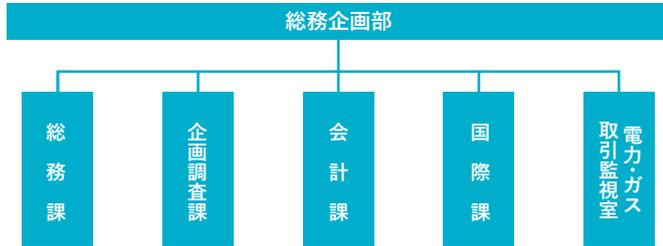
ここ東北は、多くのポテンシャルを有しています。集積の進む半導体産業や洋上風力をはじめとした再生可能エネルギー。次世代放射光施設「ナノテラス」といったイノベーション拠点や革新的な技術で世界と戦うスタートアップ企業。土地土地に根付く伝統工芸品や農林水産物などの地域ブランド。

これらのポテンシャルを具現化し、東日本大震災の復興過程で得られた国内外の人的ネットワークも活かしながら、東北、ひいては日本の経済を支えていくのが東北経済産業局です。多くの方々と「共感」・「協奏」・「変革」をともにし、次世代の東北をつくっていきましょう。皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

と べ ち ひ ろ  
東北経済産業局長 戸 邊 千 広

# 東北経済産業局とは？

経済産業省の地方支分部局の一つであり、東北地域の経済や産業の発展を幅広い分野からサポートしています。



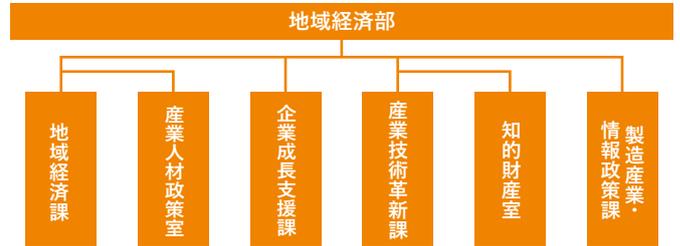
活動の方向性を示す基本的な政策立案や、予算管理など、主に局内全体の総合調整を行っています。部を越えて様々な部署の職員と関わることが多く、局全体への理解が深まります。

## Keywords

局の総合窓口／予算執行／RESAS／地域サポーター／通商／電力・ガス取引の監視 etc.



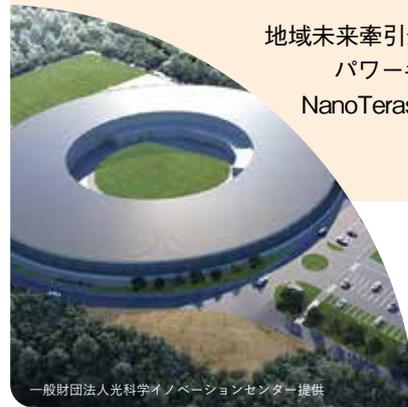
## 総務企画部



東北経済を牽引する産業界と関わりながら、産学官金の連携を図り、多角的な企業支援を実施します。重要政策や最先端技術の振興に携わりながら、東北地域の持続的な発展を可能にしています。

## Keywords

地域未来牽引企業／外部人材活用／パワー半導体／DX／MaaS／NanoTerasu／スタートアップ／知的財産権／産業標準化 etc.



## 地域経済部

## 産業部

## Keywords

商店街・まちづくり／観光産業／消費者行政／事業承継・再生／商工団体／地域ブランド／復興支援 etc.



東北地域の自治体や商工団体などと近い距離で関わりながら、様々な支援機関と強いネットワークを張り巡らせ、東日本大震災からの復興支援や商店街活性化支援など、地域企業や産業界を様々な切り口からサポートしています。



## 資源エネルギー環境部

## Keywords

エネルギー政策／カーボンニュートラル／リサイクル／省エネルギー／鉱業／電力・ガス小売事業／電源地域振興 etc.

経済・産業活動や国民生活に欠かせない資源・エネルギーに関する業務を行っています。エネルギーの安定供給やカーボンニュートラル社会実現のための政策の推進、再生可能エネルギーの導入促進、電源地域の振興などを通じ、東北地域の生活基盤を支えています。



# 職員からのメッセージ

## 復興の完遂を主導する

## 創造的思考

### ●業務内容について

東日本大震災から12年経った現在でも、国として取り組むべき課題は多くあります。東日本大震災復興推進室の業務は、災害復旧に向けたハード支援、水産加工業の販路開拓・人材確保等のソフト支援です。昨年度は海外の商談会に自ら参加し販路開拓支援を実施しました。現場に寄り添い、アクティブに活動できることが局の強みであり、醍醐味です。震災による影響に加え、新型コロナウイルスや原油価格高騰といった様々な社会課題に対応するため、実務面から制度・運用の改編を行うことも達成感を感じるやりがいの1つです。

### ●若手職員から見た東北局

入局して真っ先に感じたのは、「対話能力」の高い人が多いことです。会議中は核心をつく質問や、論理が構築され筋が通った意見が多く飛び交っている印象があります。特に関係機関や管内企業との信頼構築において、対話と傾聴は必須だと思います。東北経済産業局は若手が挑戦することを応援してくれるので、失敗を恐れる必要はありません。予測不能な現代で、若手ならではの視点が活きる場面は必ずあると思います。皆様がお持ちの柔軟な発想を「対話」を通じて、是非発信してみてください。

係員 係長 課長補佐 課室長

産業部  
東日本大震災復興推進室

や の ゆ う た  
矢野 悠太

係員 係長 課長補佐 課室長

産業部  
地域ブランド連携推進室

せ い の け い た  
清野 恵太

### ●業務内容について

食や工芸品など、地域独自の歴史・文化がある資源を活用し、新商品・サービスを展開する事業者を支援しております。消費者ニーズの多様化や移り変わりの早さなど、事業者を取り巻く環境が日々目まぐるしく変化している中、個による活動だけではなく、異業種間のコラボや同業種同士によるタッグを組んでの商品開発など、東北の価値向上のためにたゆまず努力をされております。そういった東北各地の事業者へ訪問し、対話・傾聴を重ねながら、事業者の活動促進に繋がるための政策を検討しております。現場感を触れられる機会が多いことが魅力的です。

### ●本省出向での仕事内容について

急速に進んでいるデジタル化に欠かせない半導体や電子部品に関する業務を担当しておりました。メーカーや業界への経済産業省政策の周知・協力や、最新技術の研究開発支援のほか、各国政府と半導体業界を交えた国際会議の事前調整、当日の対応など、グローバルな環境の元で取り組めたことが大きな財産となっております。半導体などの専門用語や技術的な内容を理解することは大変でしたが、研究機関や企業からの出向者も多く、手厚いご指導のもとで業務に励むことができ、充実した出向期間を過ごすことができました。

「うまい!」「かっこいい!」から、

東北のさらなる発展へ

様々な世代の先輩職員から、これまでの経験や仕事に対する想い、また入局志望者へのメッセージを綴っていただきました。

## 企業に寄り添い、 東北の豊かな未来を実現する

### ●業務内容について

地域の中小企業が深刻な人手不足の課題に直面している中、稼ぐ力を強化していくためには、若者はもちろん、シニア、女性等の多様な人材の確保や、兼業・副業、フリーランス等の多様な働き方を推進しながら、生産性や付加価値を向上させていくことが必要です。

産業人材政策室では、企業にとって重要な経営資源である人材の確保・育成・定着などを支援しています。具体的な取組として、人材戦略の策定、人材確保、人材育成・リスキリング、魅力的な職場づくり等をテーマとしたセミナーや、優良事例の発掘、専門家派遣などを実施しています。

### ●東北局の「ここが好き！」や、地方局ならではの魅力

本省や自治体に出向した時の経験は何にも代えがたい宝物となっていますが、現在の東北経済産業局の仕事も大好きです。ここでは「様々な社会課題に挑戦し、人々が豊かに暮らせる地域社会を創りたい。より良い会社になりたい。」という意欲のある企業様と接する機会が多いです。そのような方々の夢や情熱を間近で感じ、その実現に向けたお手伝いができることも魅力の1つではないでしょうか。

係員 係長 課長補佐 課室長

地域経済部  
産業人材政策室

しば さき か おり  
柴崎 香織

係員 係長 課長補佐 課室長

資源エネルギー環境部  
カーボンニュートラル推進室

たけ だ しょう ご  
武田 省吾

### ●業務内容について

カーボンニュートラルとは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」を削減しつつ、森林などによる「吸収量」を差し引くことで、温室効果ガスを実質的にゼロにすることです。それには、省エネによる排出量の削減や再生可能エネルギーへの転換が必要になります。最近ではグローバル企業を中心に脱炭素に向けた取組を目にしますが、地域からの取り組みもますます広がっていかねばなりません。地域経済の発展と自然環境の維持を両立させ、カーボンニュートラルを実現することは簡単ではありません。私たちが今できることは何かを考え一つ一つ進めています。

### ●新人職員に期待すること

再生可能エネルギーのポテンシャルが高い東北地域では、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、エネルギーとの共生による地域経済の活性化が期待されています。地球環境問題などのグローバルな動きも踏まえながら、地域の実情に合わせた取り組みが重要で、そのためには様々な組織や企業との連携が必要となります。20年、30年先をイメージし持続可能な地域社会をつくっていくためには将来を担う若いみなさんの広い視野と行動力が欠かせません。

## 2050年カーボンニュートラルを 東北から

# 若手職員の1日

こんなことをしています！

企業成長支援課では、企業の皆様の  
新分野への展開、既存分野での競争力  
の強化等に向けた支援を担当してい  
ます。

支援策の情報提供やイベント・セミ  
ナー企画のほか、企業訪問・相談対応  
等を行っており、企業の皆様との距離  
が近い部署です。



地域経済部  
企業成長支援課

ふくはらたくみ  
**福原 琢未**  
(3年目職員)



## 登庁

今日は出張！  
過去に支援させていただいた  
企業へフォローアップに  
伺います！

8:30



## 1社目到着！

金融機関と共に訪問し、現況  
やお困りごとを傾聴します。  
強みや抱える課題は企業それ  
ぞれ。対話を繰り返し、今後の  
支援の方向を探ります。



## ランチ

選んだのは「チキンカレー」。  
午後に向けてしっかりと栄養  
を摂ります！

10:30

12:00

13:30



## 2社目到着！

2社目に無事到着！  
社長と金融機関職員と一緒に  
パンチャリ。



## 意見交換・打合せ

支援の感想や今後のビジョン  
を聞きます。将来のありたい  
自社の実現に向かっていく企  
業の姿を間近に見れるのはこ  
の仕事の醍醐味です。

15:00

17:15



## 退庁

今日の内容を振り返り、  
退庁します！

Check!

## ～東北経済産業局独自の取組～ 地域サポーター制度とは？

地域の皆さんと密接に連携しながら施策を推進するための制度です。  
東北各県に「地域サポーター」を設置し、全職員が地元や愛着のある県等、いずれかの「県  
チーム」に所属しています。

各地域の総合窓口として、ご相談内容に応じた施策紹介やアドバイス等を行うととも  
に、事業者の方から「現場の声」を聞くため、企業訪問を行っています。

(撮影協力) 一般社団法人 COCO-ARUBA 様、ハコショウ食品工業株式会社様



自治体とのハイブリッド交流会↑  
(山形県サポーター)

東北経済産業局の若手職員は、どのような仕事をし、  
どのような毎日を送っているのでしょうか？  
若手職員2名のとある1日をご紹介します！

こんなことをしています！

商業・流通サービス産業課では、商店街の振興や中心市街地の活性化、ヘルスケア、観光・コンテンツを担当しています。

今回紹介する1日はデスクワークが中心となっておりますが、出張で現地へ赴き、まちづくり関係者との意見交換や、補助金を活用した商店街の視察等も行っています。



### メールチェック

まずメールや今日のスケジュールを確認してから、業務に取りかかります。

8:15



### 登庁

おはようございます！  
今日も1日ががんばります！

8:30



### 電話対応

電話は、自治体や事業者の問い合わせに対応しています。自分1人での対応が難しい場合は、上司に相談しながらも丁寧に対応しています。

9:00



### 昼休み

お弁当を持参し、同期と一緒に食べています♪  
上司や先輩と外へランチに行くこともあります！

12:00



### オンラインミーティング

商店街関係者(事業者)の方々の生の声を聞いて、取組を計画しています！

15:00



### 退庁

翌日のTo Doを確認し、退庁しています！

18:30



産業部  
商業・流通サービス産業課

あ べ あ ま ね  
**阿部 天音**  
(2年目職員)

Check!

## ～東北経済産業局独自の取組～ 若手プロジェクトとは？

局内の若手職員(20～30代)が有志で活動しているプロジェクトチームです。所属する課の業務とは別に取り組むことで、新たな視点の発見や、職員間の交流の活性化などに繋がっています。

現在は、「おらほの輪プロジェクト」として、地域で活躍している“キーパーソン”との関係構築や連携促進に取り組み、東北地域の持続的発展のための検討を行っています。



# 技官を目指す方へ

技官職員からのメッセージ！  
東北経済産業局では技官も数多く在籍しております！

地域経済部 次長

こう さか ひで とし  
高坂 英利



## 「自分で突き詰めていく立場」を選ぶか、 「社会実装や研究開発を支援する立場」を選ぶか

**平野** 早速ではありますが、次長が公務員になろうと思ったきっかけは何ですか？

**高坂** 学生時代は化学の研究室にいたけど性格的にも研究者になる選択肢はあまりなくて、働くなら地域社会に関わるような大きな仕事をしたい、となると国家公務員しか無いんじゃない？という勝手な思い込みがきっかけです。特に経産省なら他の省庁よりも所掌が広いのでいろいろ勉強できると思いました。ちなみに入局当時のパンフはこんな感じ。(ページ左下参照) こんな思い切ったパンフを作る職場や職員にも興味を持ちました(笑)。私はこの3つを満たしている気がします(小声)。

**平野** 確かに思い切ったパンフですね(笑)。研究者になるのは向いていないという点は僕も同じです！(笑)



当時の東北経済産業局のパンフレットより↑

**佐藤** 1年間働いて職場の中であまり技官と事務官のキャリアパスの違いはあまりないと認識しているのですが、、

**高坂** おっしゃる通り技官(試験区分を問わず)と事務官の違いは基本的にはないと思っています。

**佐藤** その中でも、業務の中で「技官ならではの」の心持ちはありますか？

**高坂** (技術系の職業選択は)「自分で突き詰めていく立場」を選ぶか、「社会実装や研究開発を支援する立場」を選ぶかだと思います。補助金の申請等をサイエンス的な視点で見れたり、先端技術に関心が高かったりするのは、後者を選んだ身ならではの心持ちかと思います。あとは、技術者とスムーズに会話ができることも技官の特徴だと思います。

**佐藤** 確かに技術に対する興味や会話の下地があるというのは技官ならではのかもしれないですね。

**平野** そういう意味では当局で求められるのは専門性というよりは学生時代の経験なのかなと思います。

**高坂** それぞれの専門性だけというのはあり得ないですね。我々の所掌が広すぎる。やはり求められるのはコミュニケーション力だと思います。どんな人にアポイントを取っても会えるというのが局の特徴なので、人との会話を通してい

ろんなこと吸収し、アイデアを蓄積することがやはり大切です。我々は5年後10年後の社会の為に汗をかくのが仕事なので、目をこらしているいろんなシーズに気づいてもらいたいですね。

**佐藤** それでは最後に皆さんにメッセージをお願いします！

**高坂** 私が入局した30年前からは想像もできない世の中になっています。今から30年後はもしかすると、メタバースの発展で家から出なくていい世界かも知れないし、はたまたドローンを装着して空を移動する世界かも知れません。月旅行も可能かも…

これからの30年を変えていくのは皆さんです。一緒に未来を語りながら仕事ができる方をお待ちしています！

(一同) ありがとうございます！！



2年目技官職員 左から佐藤、平野↑

# ワークライフバランス

東北経済産業局では、すべての職員が最大限の能力を発揮できるよう、働き方改革に取り組んでいます。

## 家庭との両立はできますか？



ふなだ だい き  
**船田 大貴** (総務企画部会計課)

0歳の男の子のパパです。妻の出産時には配偶者出産休暇を取得し、息子の誕生に立ち会うことが出来ました。その後3か月間の育児休業を取得し、復職してからもテレワークや様々な休暇制度を活用しながら、育児と仕事にバランス良く取り組んでいます。多様な働き方を支える制度があり、それを活用する雰囲気や理解に恵まれた職場だと思います。



はやし とも こ  
**林 朋子** (総務企画部総務課)

2児の母ですが、東北経済産業局は制度も充実していて理解が深い職員が多いので、出産にあたり不安は一切ありませんでした。選択制の出勤時間、育児時間取得、昼休憩時間短縮等の制度を活用して勤務し、育児・家事、家族との時間も充実しています。第一線の仕事もできますし、先輩ママ職員も多いですよ。

## プライベートは充実していますか？



たかはし しょうご  
**高橋 正悟** (総務企画部総務課)

大学時代から筋トレを続けており、入局後も仕事終わりに週5日、1~2時間ほどトレーニングをしています。最近では大会にも出場し、仕事と趣味の両立ができる職場であると実感しています。東北経済産業局では月に1回以上有給休暇を取得することを推奨しており、予定や体調に合わせて取得することが可能です。私は、この制度を利用して大会前のつらい減量を乗り切っています(笑)。



ふくもと ちひろ  
**福本 千紘** (産業部消費経済課)

吹奏楽の社会人サークルに所属し、平日も含めて週2日練習しています。東北経済産業局では定時退庁日の設定があり、テレワークも実施できるため、プライベートと両立しやすいです。私自身も業務量を調整しながら平日でも練習に参加することができ、演奏会や大会に向けて練習に励んでいます。仕事ばかりでなくプライベートも充実させることができる職場だと思います。

他にもこんな  
制度があります!!

- 夏季休暇
- 子供の看護休暇
- 介護休暇 etc.

# 新規入局職員にインタビュー

令和5年度新規入局職員から、就活生のみなさまへメッセージ！



## Q 東北経済産業局の志望理由はなんですか？

- A 生まれ育った東北地方の活性化に取り組みたいと考える中で、東北地域を対象とした政策に加え、地域サポーター制度で県ごとに細やかな支援を実施できる点や、エネルギー・地域経済・産業振興といった、幅広い分野の業務に携わることができる点を魅力に感じて志望しました。
- A 自治体の垣根を越えて業務をしたかったことに加え、東北経済産業局なら、技官だけではなく事務官も中心となって施策に携わることができるからです。

## Q 1か月の間で、局の雰囲気はどのようだと感じましたか？

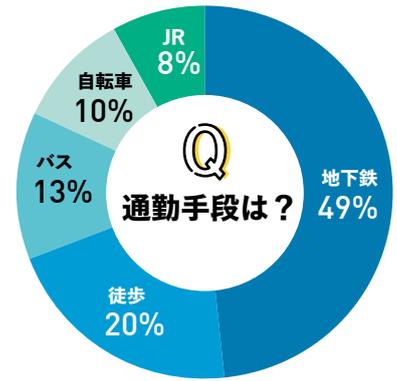
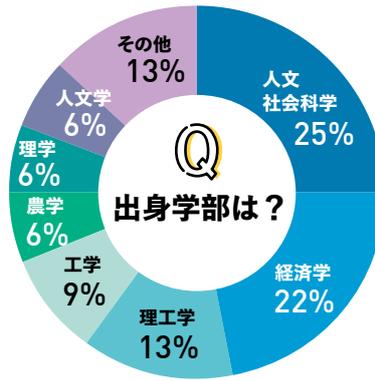
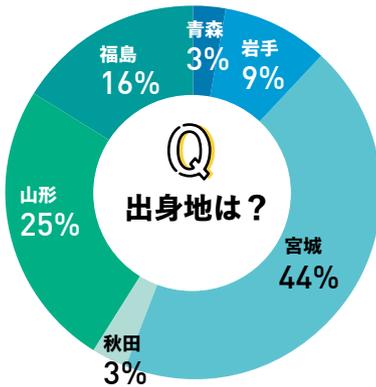
- A 分からないことをすぐ聞くことができる雰囲気があり、とても風通しが良いです。
- A 優しく心強い先輩方にご指導いただきながら、充実した毎日を送っています。
- A 些細なことでも質問しやすい環境で、不安を抱えにくいと感じています。

## Q 就職活動中に心がけていたことや、大切にしていたことはなんですか？

- A 自分が働くうえでやりたいことは何か、やりたいことができる場所はどこかを意識して就職活動に取り組んでいました。また、局を志望するようになってからは、絶対に入局したい！という熱意を伝えることを心がけつつ、説明会や、官庁訪問等を受けていました。
- A 何事にも自発的に活動するように心がけることで、モチベーションを維持していました。
- A 一期一会の言葉のとおり、その場の出会いと職場、自分の感じたこと、学んだことを大事にしていました。

# Q & A

若手職員32名に聞いてみた！



## Q どのような人材を求めていますか？

A 東北経済産業局は、経済・産業に関わる様々な分野で業務を行っています。そのため、例えば、幅広い視野を持っている人、前向きでチャレンジ精神旺盛な人、自分の考えを持っている人、協調性をもって柔軟に行動できる人、そんな皆さんにお越しいただきたいと思っています。

## Q 初任給や各種手当について教えてください。

A 初任給は、185,200円(令和5年4月一般職採用職員(大学卒業)の場合)です。各種手当については、地域手当や住居手当、通勤手当、超過勤務手当などがあります。

## Q 休日や休暇について教えてください。

A 休日は基本的に完全週休2日制で土・日曜日+祝日が休日です。休暇制度については、有給休暇、特別休暇(結婚、出産、子の看護など)が整備されており、「男の産休」(妻の出産や育児参加にともなう休暇)取得などを特に奨励しています。また育児・介護などのライフイベントにより働き方が多様になる方でも活躍できるよう、フレックスタイムやテレワークなどの制度も充実しています。

## Q 異動・転勤について教えてください。

A 人事異動は、各人の能力を十分に発揮できるよう、毎年職員から希望調書を取り、適性等を勘案し総合的に決めています。若手職員は局の業務を幅広く経験し、豊富な知見を身につけられるよう、1~2年ごとに異動があります。また長いキャリアの中ではキャリアアップのため、本省や他省庁、地方自治体、国立大学法人、民間企業などへの出向により転勤が伴うことがあります。

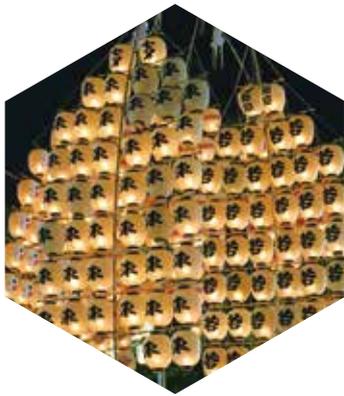
## Q 近年の採用人数を教えてください。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総数(女性)	9(4)	10(4)	11(4)	9(4)	7(2)
行政系	6	7	11	7	4
技術系	3	3	0	2	3

## Q 採用までの流れを教えてください。



※内容は変更する可能性があります。



## 経済産業省 東北経済産業局

Tohoku Bureau of Economy,  
Trade and Industry

〒980-8403 宮城県仙台市青葉区本町3丁目3番1号  
仙台合同庁舎B棟

- JR仙台駅より徒歩15分
- 地下鉄南北線勾当台公園駅より徒歩3分

TEL 022-221-4852

※本パンフレットは令和4年度入局者の企画により制作しています。

東北経済産業局では、ホームページ（職員採用情報のページ）において動画による組織紹介、先輩職員からのメッセージなどを公開しています。

東北経済産業局に関する情報が満載ですので、こちらもぜひ御覧下さい！

●職員採用情報のページは右記のQRコードよりアクセスをお願いします。



このパンフレットは環境に配慮した「水なし印刷」により印刷されています。



環境にやさしい植物油インキ「VEGETABLE OIL INK」で印刷しております。